

後生掛温泉～秋田焼山（1365m）～玉川温泉縦走報告

2022. 7. 6 市川

日程：2022. 7. 2（土）～4（月）

参加者（敬称略）：三浦（L）、市川（SL・会計）、高木、松山、鈴木（典）、小川、松井、三好 計8名

行程：

（1日目）（7月2日）

東京9：08発（こまち11号秋田行）＝11：59田沢湖駅・昼食

田沢湖駅前BT13:20秋北バス花輪～田沢湖線花輪営業所行→15:02アスピーデライン入口BT下車＝迎車
＝15：35後生掛温泉・宿泊

（温泉着後：後生掛自然研究路散策）（男性6名）（女性は、翌朝散策）

（2日目）（7月3日）

後生掛温泉―梅森―焼山―玉川温泉 縦走コース

歩行時間：5時間（休憩含まず） 距離：9km 標高差：542m

後生掛温泉8：35→9：00登り口（探索で30分ロス）→10：00標識→10：10→11：30
毛せん峠・梅森11：45→12：10焼山山荘・昼食→12：35→13：24名残峠→13：36
山分岐→15：21冷水場15：30→16：05焼山登山口→16：40玉川温泉・宿泊

（3日目）（7月4日）

玉川温泉9：30→バス（1：20）＝10：50田沢湖駅前・解散 11：08帰京

※ 帰京組・観光等寄道組に分かれて行動

感想：

今回は、8名の参加者で梅雨が早く明けたお陰で好天に恵まれ雄大な景色や多数の高山植物が見られ山の料理や珍しい温泉等を満喫出来ました。

コロナも一段落したので新幹線やバスもかなり人出は増えていました。

1日目は前泊なので後生掛温泉に到着後自然研究路を散策し火山大地の温泉の噴出口等を見学後、ゆっくり温泉を楽しみました。

2日目は、後生掛温泉～焼山～玉川温泉の縦走でしたがスタート直後に登山口が分からず30分程時間ロスしました。登山道は岩がゴロゴロの所や木道でしたがぬかるみや湿り気も多く滑りやすく歩きにくい道でした。

毛せん峠にいた人に焼山山頂は何も無いと聞かされ三浦さん以外は山頂手前で巻き道したのですが、三浦さん一人山頂へ行っていました。

避難小屋の中がとても綺麗で涼しく昼食をとりながらゆっくり休みました。

下りの道はずっと藪と、虫、滑りやすい足元に悩まされつつ玉川温泉に無事到着。

下山した時には殆どの方が滑って転ぶ始末でしたが誰も大きな怪我無く、宿に着けたのは何よりでした。玉川温泉の近くになると、雄大な火山大地の素晴らしい景色が見られ青空とのコントラストも良く他では見られない珍しい景色を堪能出来ました。

温泉は、二箇所共硫黄温泉ですが、特に玉川温泉の強酸性の風呂（これが楽しみだったのですが）は源泉50%でも体がぴりぴり（ちくちく）するほどでした。

100%の所は初日は入れず翌朝ようやく入れましたが自分には弱酸性位が向いてるようです。

尻餅をついた後が少し痛かったのですが皆さんも大事無く行ってこられて良かったです。

お疲れ様でした。



焼山周辺



焼山山頂 (1366.1m) 標識



下山地玉川温泉周辺



会計報告

会費： @¥30,000*8=¥240,000

支出：宿泊代、酒代、バス代 =¥229,840

残金： =¥10,160

※残金は8月月例会後の食事会に補助として使わせて頂きます。

ご了承願います。(領収証等、詳細は、月例会にて、回覧)